

No.16-121 見学会

豊島不法投棄廃棄物の処分地及び処理施設
(環境工学部門 企画)

開催日 2016年10月14日(金) 7:30(高松港集合)～14:10(直島/宮浦港解散)

集合場所 高松港豊島行き高速艇切符売場待合室(JR高松駅から東に約300m. 次ページ参照)

趣 旨 戦後最大級の産業廃棄物不法投棄事件として注目を浴びた豊島の廃棄物は、2003年に処理を開始して以来、13年が経過し、今年度末までに焼却・溶融処理が完了する見込みです。この処理事業では、「共創」の理念のもと、積極的な情報公開を行いながら、生成物の全量を資源として利用するとともに、年間300日を超える安定的な処理を実現しています。また、専門家により組織された委員会が定期的に開催され、地元住民が自由に傍聴して意見を述べるができるなど、関係者とのコミュニケーションが図られています。こうした取り組みを実施している現場をご見学いただくことで、今後の資源循環のあり方や関係者とのコミュニケーション手法を考える機会になるのではないかと思います。会員各位の奮ってのご参加をお待ちしております。

見学工程

7.30	高松港 豊島行き高速船切符売場 待合室 集合
7:40～8.35	海上タクシー及び貸切バスにて豊島処分地へ移動
8:35～10:25	豊島処分地見学
10.25～11.15	海上タクシー及び貸切バスにて直島環境センターへ移動
11.15～13.50	直島環境センター見学(昼食含む。弁当は準備致します。)
13.50～14.10	貸切バスにて直島の宮浦港へ移動後、解散

※解散後、14:20 宮浦港発→15:20 高松港着、もしくは、
14:55 宮浦港発→15:15 宇野港着のフェリーがあります。

定 員 20名(申込み先着順に定員になり次第締め切ります)

申込締切 10月7日(金)

参加費 会員5000円、会員外8000円、学生員2000円、一般学生3000円
参加費は当日現地にて申し受け、領収書を発行いたします。
なお、参加費には集合場所から解散場所までの移動費と弁当代が含まれています。

申込方法 「No.16-121 環境工学部門見学会参加申込み」と題記し、
(1) 氏名、(2) 会員資格(会員番号)、(3) 勤務先・所属部署名・役職、(4) 連絡先(郵便番号・勤務先所在地・電話番号・FAX・E-mailアドレス)を記入の上、E-mailにて、下記までお申し込み下さい。

注意事項 いったんお申し込みをされ、都合によりご欠席の場合には、その旨下記担当宛に開催2日

前までにお電話下さい。

また、連絡先等は、施設見学時の安全管理のため、見学先に名簿として提出いたしますので、あらかじめご了承下さい。

申 込 先 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階
日本機械学会 環境工学部門 (担当職員 遠藤貴子)
電話(03)5360-3506/FAX(03)5360-3509/E-mail : endo@jsme.or.jp

< 集合場所の地図 >

